



びーのびーの通信



「手づくり凧をあげよう！」を開催しました！

2月22日(土)、ライフ大倉山店の駐車場をお借りして「手づくり凧をあげよう！」のイベントを開催しました。この企画は、NPO 法人アクションポート横浜の「大人のインターンシップ」事業（企業の方がNPOの活動に参加し協働につなげていく）を受けての実施。『せっかくのチャンス！ぜひ子どもたちや地域と一緒に楽しめるものを！』と考え、「ライフさんの広い空に手づくり凧をあげたいなあ〜」という言葉をきっかけに企画が始まりました。

太尾宮前地域まちづくり運営協議会の皆さんに協力いただき、ライフさんも快く駐車場を貸してくださり、凧は、おもちゃコンサルタントマスターでもあるたんぼ保育園園長の白瀬さんより指導をうけ、材料の準備はボランティア（中学生も頑張ってくれました！）に手伝ってもらったりしながら、当日を迎えることになりました。



当日の運営スタッフは、まちづくり協議会の方（はまっこスタッフ）、アクションポート横浜が声かけくださった企業や大学生の参加者などなど・・・開催直前に凧づくりを体験してからスタートとなりましたが、直後から親子が次々と訪れ、2時間の開催中、約140ほど用意した凧づくりキットはすべてなくなりました。



ちょっと冷たい風が吹くなか、親子で凧をつくる姿、凧をあげながら走るママを子どもが喜んで追いかける姿、お孫さんに凧をあげるコツを教える姿・・・家族で大笑いして遊んでいる様子がいっぱい広がる情景を見て、『実現できてよかった〜』と心から思いました。意外にパパやママが大喜びで凧をあげていたのが面白かったです。



参加した大人のインターンシップの方々も楽しんでボランティア体験をしてくださったようで、「子どもたちが初めて紐（糸）を結べるようになったり、成長の瞬間を見ることができ嬉しかった」「子どもたちが大声で笑って叫んで走り回って転んだとしても許容できる環境が大事なんだと改めて感じた」などの意見をいただき、ボランティア等の参加をはじめとして今後もつながっていくことを一緒に考えていきたいと思います！と終了後に話し合いました。



―― 蕪名ひろばよりお知らせ ――
今年もあります☆
ひろばの無料開放デー
4月17日(木)
& 18日(金)！
詳しくは2Pへ♪



子どもを中心として、親、おじいちゃんおばあちゃん、地域の方、企業やボランティアをつなぐことができたことを嬉しく思います。（企画室）



ひろばの風景

ひろばでは子どもたちの中で『ごっこ遊び』がはやっています。

幼稚園のお姉ちゃんを中心に1歳、2歳の子どもたちが一緒に遊びます。まずはドレスやスカートに着がえてエプロンをつけて、ひろば奥にある小さなスペース(いつもは授乳コーナーとして使用している)

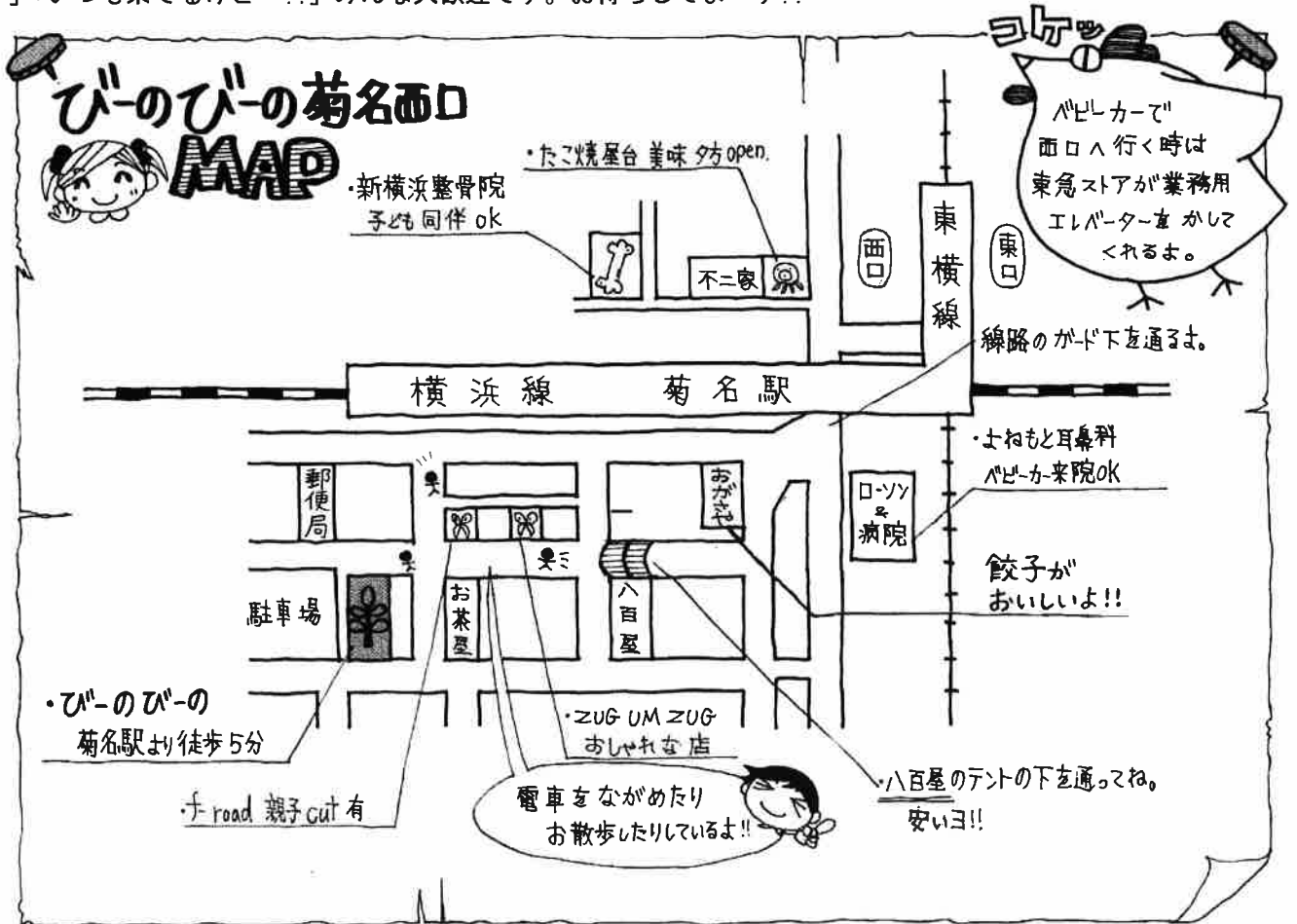
- におままごとセットを移動させます。〇〇ちゃんはお姉ちゃん、〇〇くんは…とそれぞれ役を決め、バックにおもちをつめた後みんなでひろばを大行進。着いた場所はトイレ前…ここではエレベーターごっこ。そんな様子を見ていると、ニコニコしながら「いっしょに遊ぼう! だろぼう役になって!」。
- 「なんでだろぼうなのか?」と思いながら一緒に遊んでしまいました。
- そんな『ごっこ遊び』。遊んでいるのをよく見てみると、大人が1人一緒に仲間となっているのは気のせいでしょうか…。



- 4月になると新しい顔が増え、3月までとまた違ったひろばになると思いますが、子どもたちのいろいろな表情があふれるひろばにみんなで行っていきたいと思っています。(菊名ひろば代表 斎藤)

4月17日(木)18日(金) 無料開放デー!! みんな、あそびに来てね♪

びーのびーのが菊名西口商店街にひろばをOPENしたのは、2000年4月19日。今年も感謝を込めて、ひろばを無料開放します。9:30~16:00の開館時間内はいつ来てもいつ帰っても大丈夫ですよ! 「この機会に一度行ってみようかな?」「いつも来てるけど…!?!」みんな大歓迎です。お待ちしてま〜す!!



会員ママとボランティアのつゆやき

!ひろばに関わる人たちが順番につづやきます!

びーのびーのに関わって早7年。親子ボラに登録したときに「広報やって♪」とスタッフさんにかかる声をかけられ、よくわからないまま引き受けてからずっとびーのびーの通信の2ページを編集している。編集作業はこの通信が初めてだったのに、今では地元(鶴見区てらお)の地域新聞を編集するまでに成長した。大人になっても成長できるんだなあ実感。平行して作り始めた子育てMAP『ままっぴ』もこの4月で鶴見区を網羅し、今年度は念願のつるみままっぴ全区版を作ることに!!(パチパチ♪) 鶴見区を4等分しながら掲載地区を拡げて5年経つ。下の娘も今5歳。あきらめなければ夢はかなうんだね。(親子ボランティア い)

☆今月の休館は十六日(水)の一日です。



月	火	水	木	金
	1 	2	3	4
7	8	9	10	11 防災を考える会 14:00~
14	15 赤ちゃん体操 & お母さんのためのストレッチ 13:30~	16 スタッフミーティングのため1日休館	17 無料開放 day	18 無料開放 day おはなし会 11:30~
21 子育て相談日 13:30~	22	23 お外でひろば	24	25
28	29 昭和の日	30 		

- ◆ **防災を考える会** 11日(金)14:00~
子どもがいる家庭の防災についてみんなで考えてみませんか？
- ◆ **赤ちゃん体操&お母さんのためのストレッチ** 15日(火)13:30~
赤ちゃんとゆったりやさしく触れ合いながらの体操です。体操のあとはお母さんのためのリラックスタイムもありますよ。要:予約8組 参加費:一般500円、会員200円
- ◆ **無料開放 day** 17日(木)、18日(金)この2日間はひろばの利用料が無料です。是非遊びに来て下さいね。
- ◆ **おはなし会** 18日(金)11:30~
元気な子も集まれ!まずは気軽に参加してね。
- ◆ **子育て相談日** 21日(月)13:30~
臨床心理士の伊志嶺美津子先生が子育ての中で出会う不安や心配なことを一緒に考えてくださいます。お気軽にご相談を。
- ◆ **お外でひろば** 23日(水) *詳細はひろば掲示をご覧ください。

- ☆ 一般参加の場合ひろば利用料として500円 別途いただきます。
- ☆ 今月は10日、24日(木)午前に助産師がいます。お気軽にご相談を。



ハンダのびっくりプレゼント
アイリーン・ブラウン 作
福本友美子 訳
光村教育図書株式会社

ケニアに住んでるハンダはともだちのアケヨにおいしそうなくだものを届けに行きます。その道中、いろんな動物がくだものを食べてしまって…。ハンダはアケヨにくだものを届けることができるのでしょうか？
はっきりとした美しい色彩。ともだちにくだものを届けるという単純なストーリー。
小さな子どもたちにも、とてもわかりやすい絵本です。それでいて、大人も存分に楽しめます。表紙に描かれているハンダの表情に注目。なんともいえず素敵です。

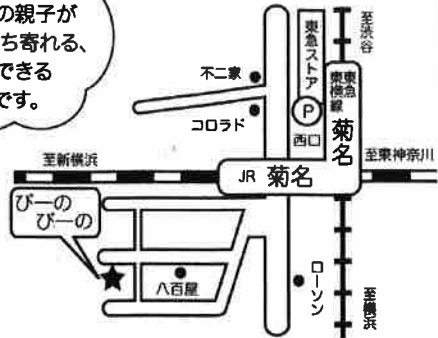
おやこの広場 びーのびーの ひろば利用案内

- ★横浜市補助事業「親と子のつどいの広場事業」
- ★主に0~3歳で未就学の子どもが対象です。(ひろば見学は初回のみ無料)
- ★きょうだい同時でひろば利用される場合、2人目以降半額。
(3人同時利用の場合3人目は無料)6ヶ月未満は無料。
- ★ひろば利用料はびーのびーの運営、維持費として活用させていただきます。
- ★ひろばでの一時預かり…火・木・金の10:00~15:00
対象:6か月~3歳以下のびーのびーの会員(ひろば利用概ね5回以上)
※4歳以上の未就学児に関しましては、個別に相談ください。
一時預かり登録料500円、1時間500円、最長4時間まで。
その他詳細についてはひろばにお越しの際におたずねください。

- 入会金……………1,000円
- 1回利用料……………300円/回
- 1ヶ月フリーパス…2,100円/月
- マタニティ利用料……200円/回
- ピジター利用料……………500円/回
- 未就学児(年中・年長児に該当)…300円/回

- ※入会金は1家族初回のみ
- 開催日 月・火・水・木・金 9:30~16:00
第3水曜日 12:00~16:00
- 休館日 土曜日・日曜日
祝日・年末年始・特別休館日

びーのびーのは、子育て中の親子がいつでも立ち寄れる、ほっとできる場所です。



〒222-0021 横浜市港北区篠原北1-2-18
TEL: 045-439-7447 FAX: 045-439-7448

まんまーる便り



春です♪^^

まんまーるで一緒に遊んできた子どもたちとお別れのときがやってきました。

最後の保育は・・・いつも通りに散歩へ行った曜日があれば、雨のためお部屋で絵具遊びを楽しんだ曜日もありました。

『〇〇ちゃんと手をつなぎたい』と嬉しそうに歩く姿や、手の汚れも気にせずダイナミックに絵具の色を混ぜて楽しむ姿にも成長を感じます。

力いっぱい遊んだあとは・・・今度は黙々とお弁当タイム♪

スタッフにも『〇〇ちゃんも食べよう～!』なんて声をかけてくれたりして・・・

いろいろな場面で目頭が熱くなってしまいうスタッフたち。

保護者の方も交えて、一年のしめくりの時間☆ 一人一言ずつ語っていくと、

思わずうるうる・・・心の奥があったか～くなるひとときでした。

そして新しい出会いの春♪♪

4月からのメンバーもお陰さまで続々と集まってきています。

先着順となりますので、ご希望の方はお早目にびーのびーの事務局まで。

びーのびーの事務局 045-540-7422



びーのびーの事務局の便り

港北区地域子育て支援拠点 だろっぶ

港北区地域子育て支援拠点委託事業(2006年3月開設)

横浜子育てサポートシステム港北区支部事務局併設

開館：火曜～土曜 9:30～16:00

休館日：日曜・月曜・祝日・年末年始・特別休館日

登録料・利用料：無料

〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3

TEL: 045-540-7420 FAX: 045-540-7421

URL: <http://www.kohoku-drop.com/>

横浜子育てサポートシステム

専用ダイヤル

TEL: 045-547-6422

※月曜～土曜 9:00～17:00

アクセス：東急東横線大倉山駅徒歩10分

または市営バス6・41系統「観音前」

下車すぐ



子育て関連情報誌の編集・制作・企画 ※

幼稚園・保育園ガイド (港北区および周辺地域の園情報を掲載) の発行 (年1回)、他情報誌の発行

ウェブサイトの編集・制作・運営 ※

港北区社会福祉協議会委託事業

子育て情報サイト 港北区子育て応援マップ「ココマップ」の運営管理

トレッサ横浜ブログ制作 ※

(株)トヨタオートモールクリエイティブ業務委託事業 トレッサ横浜 HP内「とれおんパーク」の記事を子育て世代の視点から制作

子育てタクシーサービス推進 ※

サンタクシー(株)との協働事業 地域の情報提供、利用者対応、研修協力などのコンサルティング業務

事務請負 ※

子どもと保育総合研究所の事務局業務

※びーのびーの企画室担当

編集後記

中1の息子が右手親指を捻挫した。全治3週間と言われたのに3日目から湿布も固定もしなくなった。たまに「痛ッ」とは言うものの平気そう。私の年代で捻挫をしようものなら長引くのは必至なのに、若いつてスゴいなあ...。知らない間に遅くなっているんだね。母はちょっとだけ嬉しくなりました。(た)

びーのびーの通信

No. 160

発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子
 <編集> 今井幸子 白瀬宏子 高橋直子 戸松綾子
 原美紀 牧谷泰子 米本真貴子
 <イラスト> 山田弘美 萩原柚子 舘裕香 牧谷泰子



1ポイント。今年のスギ花粉の飛散量は少ないですがアドバイス。ヒノキ花粉は昨年と同じで多いです。

よねもと耳鼻咽喉科

・・・ベビーカーでの来院可・・・

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
AM 9:00～1:00	○	○	休	○	○	○	休
PM 3:00～7:00	○	○	休	○	○	休	休

休診日 水曜日・日曜日・祝日・土曜日の午後

TEL 045-434-3347

〒222-0013 横浜市港北区鶴が丘16-16 YKビル3F

伝言板

広告を募集しています!!

びーのびーの通信は毎月、区内外の約200箇所
 に約3,000部を配布・送付しています。

- ・ お店の方からの情報を「伝言板」に掲載します。
- ・ 子育てにやさしい素敵なお店、みんなに紹介したい子育て情報など、皆さんからの情報も募集しています。ご一報お待ちしております。^^

広告料金: 1枠 5,400円(税込み)

問合せ先: NPO法人びーのびーの

TEL: 045-540-7422(担当: 奥山・高橋)

